

大島小 学校だより



# 島っ子だより

第9号 令和元年5月28日

文責 校長 藤瀬 安孝

## こんな子どもに ～目指す児童像～

### ④ 温かなコミュニケーションがとれる子ども (異年齢・言葉遣い・思いやり)



集団生活を基本とする学校は、他の子と譲り合い、思いを伝え合い、仲良く過ごすコミュニケーション力を育成することも大きな使命の一つです。

全児童 43 名の本校は、学年を越えて仲良く過しています。将来は、それぞれの進む道で（教室、職場、地域等）様々な人と出会い、関わり合いながら過ごしていくこととなります。そのコミュニケーションがスムーズに行くよう、

異なる年齢の子とも、いたわりと敬いの気持ちで、互いに信頼し合いながら過ごせるような力を育てていきます。そのために、大切なツールである言葉を大切にすること。相手にとって気持ちの良い言葉となるように、思いやりの気持ちをしっかりと心にもつこと。これらのことも併せて指導していきます。

小規模の大島小学校です。43 名で人数分以上の力が発揮できるよう、温かなコミュニケーションがとれる子どもを目指して、場の設定や声かけに努めていきます。

## 学校園（畑）整備、ありがとうございました

学校の裏には、広い畑があります。生活科や理科の学習で必要な植物を育てる大切な学習スペースです。自然が相手ですので、雑草が容赦なく伸びてきます。かなり広い畑を子どもたちと職員でしっかり管理するには簡単にはいかない広さです。

そこで、地域の方のお力も借りて、環境を維持しています。これから雑草がどんど



ん生えてくる時期を前に、西宇戸の田口様にトラクターを使って、整えていただきました。全職員で作業したとしても、人の手では非常に大変な仕事量ですが、機械を使った本職のお仕事で、短時間で一気にきれいにさせていただきました。これで、栽培活動にも安心して取り組みます。暑い中、どうもありがとうございました。地域に支えていただくことが多い大島小だなど改めて感じるこの頃です。

※学校 HP にも掲載しております。【大島小学校 平戸】で検索してください。